



～ 令和6年度入学式 第78期生63名 ここに集う！～

4月5日（金）、大金武夫同窓会長、益子和枝PTA会長をはじめ、ご来賓・保護者の皆様のご臨席の下に、馬頭高等学校第78回入学式が挙行されました。

本校は、第3期県立高校再編計画により、令和6年度入学生から普通科1学級・水産科1学級の2学級特例校となりましたが、定員に対する充足率は普通科95%・水産科100%

（全国募集を開始した平成11年以降、初！）と多くの中学生から志願をいただき、普通科38名、水産科25名の新入生を迎えることができました。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様のご入学、心よりお祝い申し上げます。式は、国歌、入学許可、校長式辞、来賓祝辞と続き、新入生代表誓いの言葉は、“水産科の寄川裕一郎さん”が述べました。新入生は皆、担任からの呼名に堂々と返事をし、これからの高校生活に期待に膨らませている様子でした。

8日（月）に行われた対面式では“普通科の小幡朝陽さん”が、新入生代表挨拶を述べ、馬頭高生の仲間入りをしました。



＜馬頭高校内の桜＞



＜新入生誓いの言葉＞



＜入学式 呼名時＞



＜対面式 代表挨拶＞

那珂川町唯一の高校として78年の歴史と伝統ある本校は、那珂川町をはじめ地域の方々の協力を得ながら「体験型の探究学習」を強めとし、個々の進路に応じた複数の選択授業を取り入れた教育活動に取り組んでいます。

“これまで”よりも“これから”を大切にの学校スローガンのもと

「自ら選び、自ら学ぶ」普通科、**「水に親しみ、水から学ぶ」水産科**にて、同級生はもちろん先輩と、先生方と勉強や学校行事、部活動に励み、充実した（楽しい）高校生活を過ごしてください。

改めまして、本校は、第3期県立高校再編計画により、2学級特例校となりましたが、引き続き、地域とともに歩み、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりを進めて参ります。

地域の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を宜しくお願い致します。